



ゼニス、これまで日の目を見ることがなかったプロトタイプ文字盤を備えた特別な

「クロノマスター リバイバル マニファクチュール エディション」を発表

昨年 2019 年に、世界初の高振動自動巻クロノグラフムーブメント「エル・プリメロ」が誕生してから半世紀を迎え、ゼニスはその 50 周年を祝いました。ゼニスは、その記念すべき節目の年が過ぎても、数々のエクスクルーシブな新作タイムピースで、この時計史に燦然と輝くキャリバーを祝い続けています。そんなゼニスが今回発表したのが、これまで全く存在が知られていなかったプロトタイプの文字盤を再現した、最もアイコンックなクロノグラフの初のマニファクチュール エディション。その「クロノマスター リバイバル マニファクチュール エディション」は、ゼニスが新たに立ち上げる e コマース プラットフォームと、ル・ロックルにあるゼニス マニファクチュールにお越しいただいた方々のみがお買い求めいただけます。

ゼニス マニファクチュールのグルニエ（屋根裏部屋）は、絶え間なく変化し続けるこの世からかくまわれたタイムカプセルのような特別な場所で、そこには今もまだ多くの秘密が明かされることなく眠っています。昨年、エル・プリメロの誕生 50 周年を祝った折に、歴史的なゼニス マニファクチュール本館にあるグルニエの中を見て回ったところ、思いがけない発見があったのです。

この屋根裏部屋で、1970 年代のクォーツショックの際に勇気あるシャルル・ベルモが隠した数えきれないほどの芸術品や工芸品、新品同様の状態で保管されてきた工具の中に、全く目立たない、ラベルも付いていない小箱が見つかりました。その中に、数十年にわたり見事に姿を隠し続けてきた文字盤が何点か入っていました。それが、後にデザインアイコンとなった A386 のシグネチャー「エル・プリメロ」トリコロール文字盤であり、さらに驚くべきことには、3 種類の異なるブルーを使ったトリコロール文字盤の別バージョンもありました。おそらくプロトタイプと思われるこうしたブルーのトリコロール文字盤に関しては、何ら記録が残っていませんが、1969 年に商品化された A386 と同じ構造のプロトタイプ文字盤とともに保管されていたことを考えると、シャルル・ベルモ自身が他のエル・プリメロ用のあらゆる工具とともに屋根裏部屋に隠した A386 用のプロトタイプ文字盤のオリジナルの一部であろうと推測できます。当時こうした 3 色ブルーの文字盤を、A386 文字盤に代わるものとするつもりだったのか、別のモデルとするつもりだったのかは分かりませんが、その印象的な美しさと興味深い歴史は、ゼニスの時計技師たちに、これをいよいよこの世に送り出さなければならないと決意させたのです。

このプロトタイプに命を与えるのにふさわしい方法として考えられたのは、“リバイバル” ピースとして製造するということだけでした。ポンプスタイルのプッシュボタンが付いた 38mm ステンレススチール製ケースは、アイコンックなクロノグラフのプロポーションを守るためにオリジナルの設計図を使い、1969 年に発表された A386 を正確に再現したものです。このエディションを重要かつよりユニークなものにしているのが、「クロノマスター リバイバル マニファクチュール エディション」がオリジナルの“リバイバル” ケースを使った A386 の最後のバージョンとなる、という事実です。その中で鼓動するのが、1969 年に製造されていたとすれば搭載されていたはずのものと同じ、コラムホイールを備えた由緒ある高振動自動巻クロノグラフ「エル・プリメロ」ムーブメントです。

マニファクチュールピースとして、このリバイバルエディションはゼニス マニファクチュールに起こしいただいた方々のみがお買い求めいただける限定のタイムピースとなっております。しかしながら、このような状況においてマニファクチュールのツアーの開催ができないため、再びマニファクチュールを一般公開できるようになるまで、ゼニスはマニファクチュールエディションを e コマースでお買い求めいただけるようにいたします。e コマースサイトは徐々に全世界に展開されますが、5 月に先ずイタリア、フランス、スイスでスタートし、ドイツ、スペイン、英国と続き、その後米国でもご利用いただけるようになります。このウォッチは、書齋に置かれる書籍を模し、表紙にゼニス マニファクチュールの設計図が描かれた特製パッケージでのお届けとなります。パッケージには、有名なスイスの漫画家コゼが描いたシャルル・ベルモのコミックブックと屋根裏部屋で見つかったヴィンテージ文字盤の複製も同梱されます。



ゼニス：未来の時計づくり

ゼニスの存在意義。それは人々を勇気づけ、あらゆる困難に立ち向かって、自らの夢を叶える原動力となることです。1865年の創立以来、ゼニスは現代的な意味で初のウォッチマニュファクチュールとなり、その作品は歴史的な英仏海峡の横断を成功させたルイ・ブレリオから成層圏からのフリーフォールという記録的偉業を成し遂げたフェリックス・バウムガートナーまで、大志を抱いて、不可能を可能とするために困難に挑み続けた偉人たちからの支持を得ています。

イノベーションの星を掲げるゼニスは、高度な技術プロセスで製造され単一部分のシリコンオシレーターを持つデファイ インベーター、1/100秒精度のクロノグラフ、デファイ エル・プリメロ 21などを始めとする同社のウォッチに、優れた社内開発製造のムーブメントを搭載。1865年の創立以来、ゼニスは精度と革新を常に探求し続け、航空時代の幕開けを飾ったパイロットウォッチの先駆者として、また自動巻きクロノグラフキャリバーで初めて量産製造されたキャリバー“エル・プリメロ”で知られます。常に一歩先を歩むゼニスは、希少なレガシーをベースに新たな性能基準と感性に満ちたデザインを生み出してきました。1865年の創立以来、スイスの時計製造の未来をリードするゼニスは、夜空の星に思いを馳せ、悠久の時そのものに挑戦する人々とともに歩んでいきます。今こそ、最も高い、あなたの星をつかむときではないでしょうか。



クロノマスター リバイバル “マニユファクチュール エディション”

リファレンス： 03.Z386.400/60.C843

特長：決して公表されることなく、マニユファクチュールの屋根裏部屋で昨年見つけたヴィンテージ文字盤にインスパイアされた文字盤。限定マニユファクチュールエディション。直径 38mm のオリジナル 1969 ケース、自動巻コラムホイールエル・プリメロクロノグラフ

ムーブメント：エル・プリメロ 400 自動巻ムーブメント

振動数：毎時 36,000 振動 (5 Hz)

パワーリザーブ：50 時間以上

機能：中央に時針と分針。9 時位置にスモールセコンド。クロノグラフ：中央にクロノグラフ針、6 時位置に 12 時間計、3 時位置に 30 分計。タキメータースケール。4 時半位置に日付表示

ケース：38mm

素材：ステンレススチール

文字盤：ラッカー仕上げのホワイト文字盤、3色ブルーのカウンター

防水性：5 気圧

価格：

アワーマーカー：ロジウムプレート加工、ファセットカット、ブラックスーパーミノールバ®SLN C1 塗布

針：ホワイト、ファセットカット、スーパーミノールバ® SLN C1 塗布

プレスレット&バックル：ラバーで裏打ちしたブルーアリゲーターレザーストラップステンレススチール製ピンバックル

